



湖 議 第 2 4 号  
令 和 5 年 2 月 1 7 日

湖西市議会議長  
馬場 衛 様

広報広聴特別委員会  
委員長 楠 浩幸



## 広報広聴特別委員会調査報告書

本特別委員会の調査が終了したので、会議規則第107条の規定により別紙のとおり報告します。

湖西市議会

# 広報広聴特別委員会

---

## (第1分科会)

報告書

# 第1分科会(広報)の役割

- 議会だよりの充実
- 議会だより以外の広報について
- 議会だより編集委員会の体制について

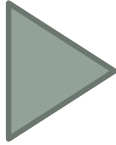
# なぜ議会の広報が必要か？

## ・住民の関心の低下（なり手不足、無投票当選増加）

→定数割れが常態化するなど、一部の地方公共団体においては、議会を維持することが困難な状況に直面することが危惧される。このような事態は、議会の意思決定に多様な住民の意見を反映させることができず、議会がその求められる役割を十分に果たせなくなることを意味する。

→背景として、住民にとって、議会や議員がどのような活動を行っているのかが分かりにくく、その活動内容をよく知らないため、議会に対する理解・信頼が得られていないという面があると考えられる。

（引用：令和2年9月地方議会・議員の在り方に関する研究会）




議会基本条例にも記載のある「見える議会」  
「開かれた議会」を目指すためにも  
市議会広報の充実が必要不可欠

# 第1分科会の取組み

## 現状把握

- 広報に関するオンラインアンケート(R4.3)
- 市民意識調査(R4.6)

## 結果概要

- 議会だよりを読む人の割合が減少傾向
- 特に若い世代に読まれていない
- 興味関心が高い分野  一般質問、予算・決算審議

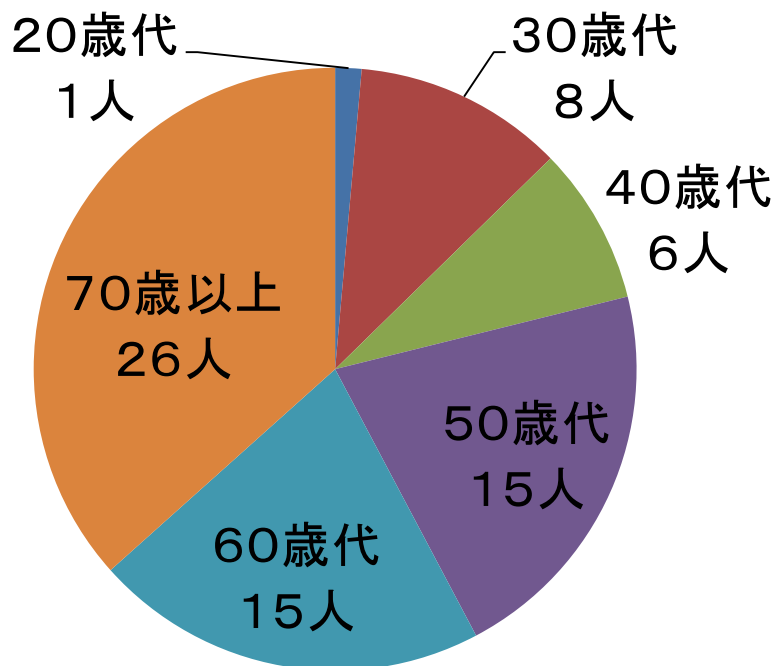
## 対応・取組

- 市公式LINEによる議会情報配信
- 市議会PR動画の作成
- 子どもにも分かりやすい広報
- 議会だよりの充実(多くの人に読んでもらえるように)

# 現状把握(オンラインアンケート)

## ・オンラインによるアンケートを実施

(湖西市議会「広報」に関するアンケート) 回答者: **71**名



回答者の約6割が60歳以上

A screenshot of an online survey form titled "入力フォーム" (Input Form). The form is in Japanese and includes the following sections:

- 入力** (Input) section with a progress indicator "1".
- A blue instruction bar: "下記のフォームにご入力をお願いします。" (Please input the following form.)
- 回答者情報** (Respondent Information) section with required fields (必須):
  - 性別** (Gender): Radio buttons for 男性 (Male), 女性 (Female), and その他 (Other).
  - 年代** (Age Group): Radio buttons for 20歳未満 (Under 20), 20歳代 (20s), 30歳代 (30s), and 40歳代 (40s).
  - 居住地区** (Residence Area): Radio buttons for 鷺津中学校区 (Rusuzumi), 白須賀中学校区 (Shirahaga), and 湖西中学校区 (Kose).

# 現状把握(オンラインアンケート)

- 湖西市議会「広報」に関するアンケート) 回答者: **71**名

＜議会だよりを読んでいるか＞

毎回読む	66%
時々読む	31%
読まない	3%

＜どうしたら読んでもらえるようになるか＞

文字量を少なく、文字大きく	17%
<u>興味が持てる記事を掲載</u>	<u>65%</u>
表紙などのデザインを良くする	18%
広報こさいと同時配布	41%

# 現状把握(オンラインアンケート)

＜市議会の情報をどのようにして得ているか＞

議会だより(広報紙)	ウェブサイト
87.0%	32.0%

＜市議会としてどのような情報を発信してほしいか＞

## アンケートの意見(一部抜粋)

SNSなど、若い方達が見やすく

YouTube配信などで、議員と市民の距離を近づけてもらいたい

どんな内容でもいいので、議員全員の一言アピールを

「小学生にも分かる議会」のように議会だよりで紹介してもらえると、親子で読みやすい



# 現状把握(市民意識調査)

	回答者数(人)		①毎回読む		②時々読む		③読む(①+②)		④読まない		読む H30差
	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4	H30	R4	
16歳～29歳	28	77	14.3	3.9	25	16.9	39.3	20.8	60.7	79.2	-18.5
30歳代	86	87	17.4	11.5	39.5	40.2	56.9	51.7	43	48.3	-5.2
40歳代	134	124	18.7	18.5	44.8	30.6	63.5	49.1	36.6	50.8	-14.4
50歳代	120	139	16.7	15.8	54.2	43.2	70.9	59	27.5	40.3	-11.9
60歳代	185	132	29.7	33.3	44.3	44.7	74	78	24.9	21.2	4
70歳以上	232	151	50	39.7	40.1	38.4	90.1	78.1	7.8	18.5	-12

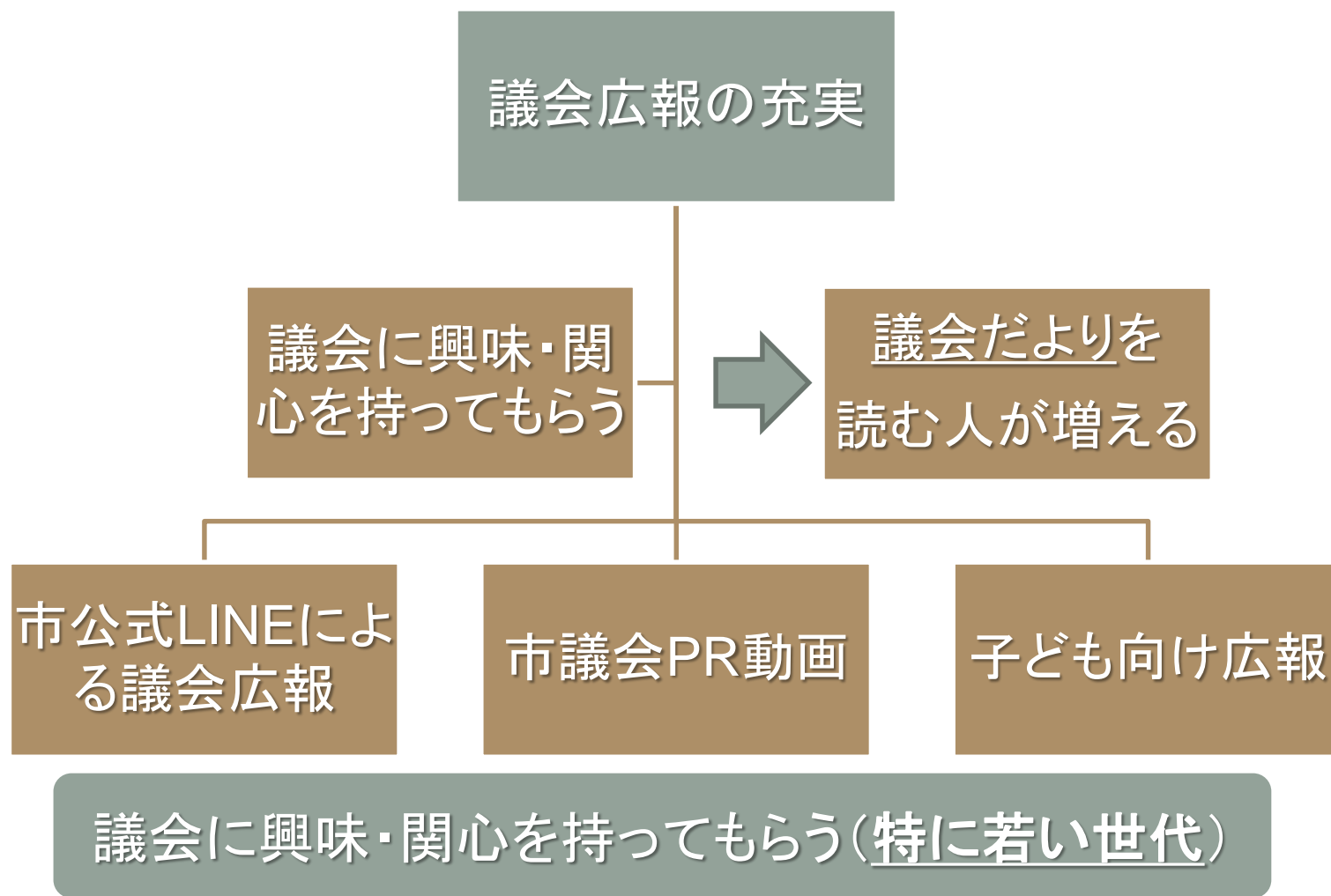
- 全体的に「読む」の割合が減少傾向であり、特に16歳～29歳の減少が著しい。

## 現状把握（議会に興味・関心があることは）

	オンラインアンケート		市民意識調査	
1位	一般質問	54%	一般質問	41.9%
2位	定例会概要	52%	予算・決算の質疑	22%
3位	予算・決算の質疑	46%	議案質疑	20.5%
4位	常任委員会等の活動内容	31%	常任委員会等の活動内容	11.8%
5位	議員視察	20%	定例会概要	4.5%
6位	—	—	議員視察	4.2%

- 議会だよりに毎回掲載のある「一般質問」の割合が高かった。
- 一方、毎回掲載があるわけではない「常任委員会等の活動」、「議員視察」は低い傾向にある。

# 第1分科会の取組み



# 第1分科会の取組み

## ・市公式LINEによる広報

### 配信内容

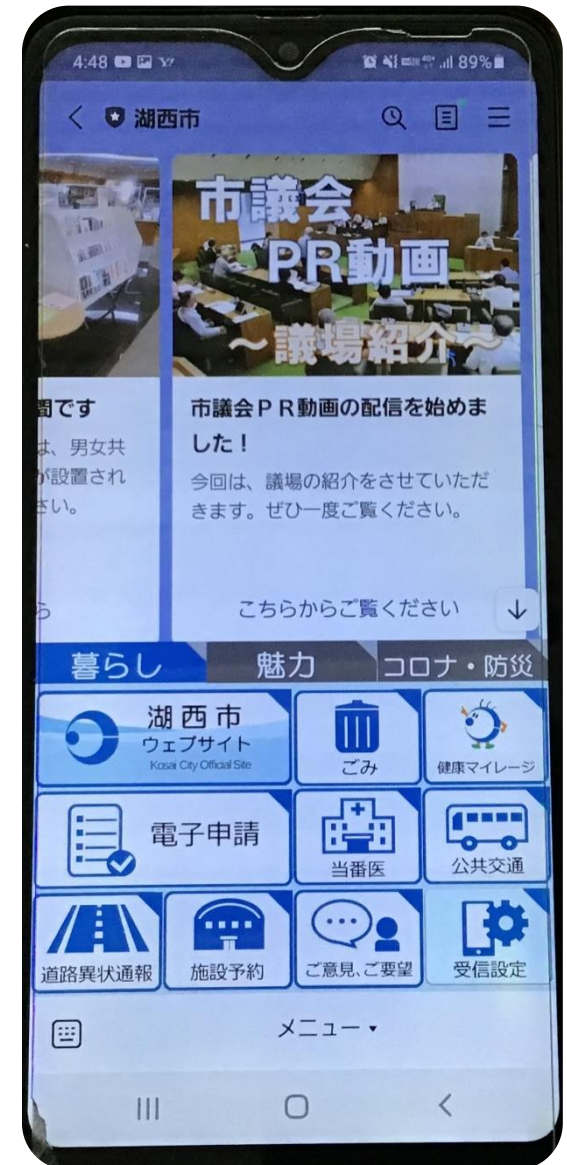
定例会の開催案内

一般質問動画公開案内

議会だより発行案内

市議会PR動画配信案内

**プッシュ型の情報発信**  
**→市議会ウェブサイトへ誘導**



# 第1分科会の取組み

## ・市議会PR動画等の制作・配信

配信年月 (予定)	動画内容	視聴回数 (R5.1.24現在)
R4.6	議場紹介	202 回
R4.7	市制50周年議員メッセージ	920 回(18人合計)
R4.9	岡小6年生議場見学	199 回
(R5.2)	市議会Q&A	



市議会に興味関心を持ってもらう  
“きっかけ”として



# 第1分科会の取組み

- 市議会のウェブサイト内に子ども向けのページを開設

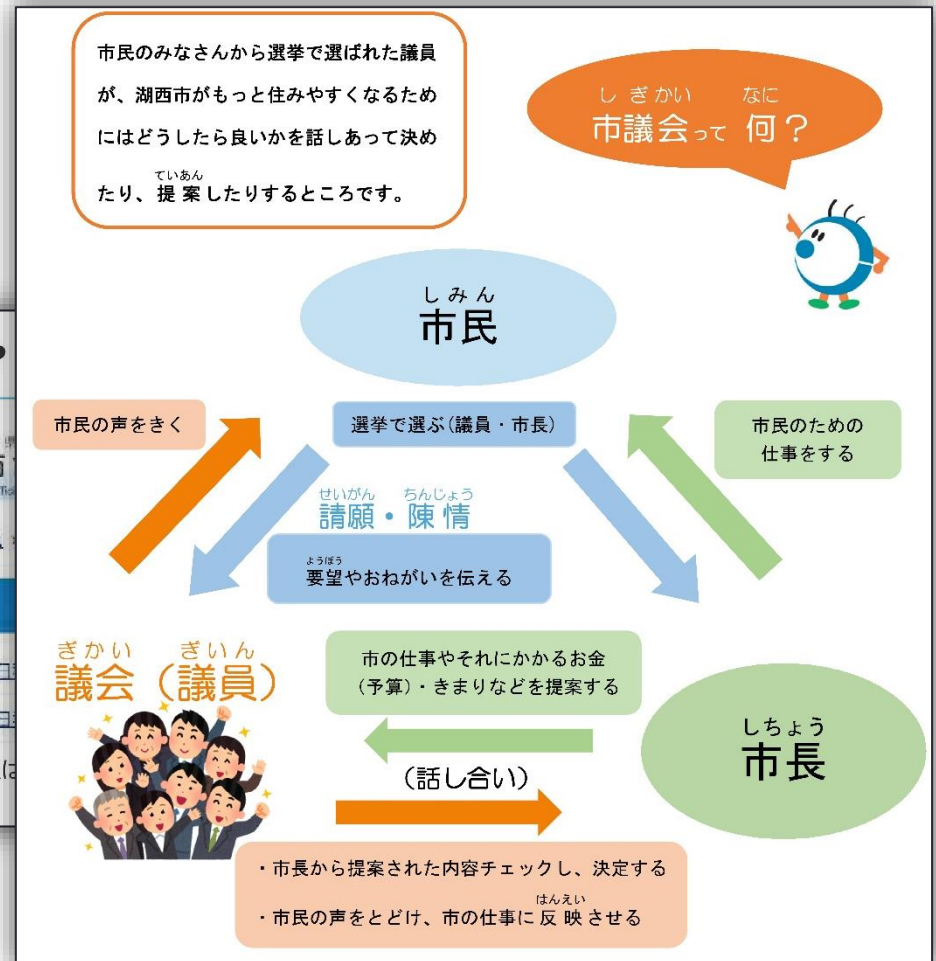
本会議（ほんかいぎ）を見ることはできるの？



こちらから見るができます



画像を選択すると  
動画視聴のページへ



# 第1分科会の取組み



議場紹介動画



岡崎小学校6年生 議会見学・議員インタビュー動画  
(R4.6.30)

このページから多くの  
議会の情報を得られる  
よう、情報を集約

議会だより（ぎかいのひろば）



市制50周年記念事業 湖西市高校生議会



高校生議会（前編）



高校生議会（後編）

子どもと併せて幅広い世代に向けても広報

# 第1分科会の取組み

- オンラインアンケートの意見に対する取組状況を議会だよりに掲載（PR動画などを再周知）

アンケートの意見	取組状況
SNSなど、若い方達が見やすく	LINEによる情報発信を開始
YouTube配信などで、議員と市民の距離を近づけて	議会のPR動画の配信を開始
どんな内容でもいいので、議員全員の一言アピールを	「市制50周年記念議員メッセージ動画」を配信
「小学生にも分かる議会」のように議会だよりで紹介してもらえると、親子で読みやすい	議会だよりNo.200の中で、議会の会議の流れを紹介する記事を記載

## <議会だよりNo.201に掲載>

### 市議会「広報」に関する Web アンケート

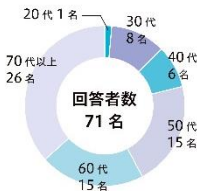
市議会広報のより一層の充実を図るため、湖西市議会としては初めてとなるWeb アンケートを実施しましたので、その結果といただいたご意見に対する取組状況をお知らせいたします。

#### <実施方法>

Web アンケート

#### <実施期間>





R4.3.17 ~ 4.17



#### <結果>

アンケート結果の詳細については、こちらからご覧ください。

#### <取組状況>

アンケートのご意見(一部抜粋)	取組状況
SNS など、若い方達が見やすく	市公式 LINE により、定例会の間催案内などの情報発信を開始 
YouTube 配信などで、議員と市民の距離を近づけてもらいたい	議会の PR 動画の配信を開始 (R4.5.30) 第1回目は、議場の紹介動画 
どんな内容でもいいので、議員全員の一言アピールを	議会だより No.200「市制50周年記念号 (R4.7.31 発行)」の一票として、議員メッセージ動画の配信を実施 
「小学生にも分かる議会」のように議会だよりで紹介してもらえると、親子で読みやすい	議会だより No.200 の中で、議会の会議の流れを紹介する記事を掲載 





## 取組みに対する成果

- LINEによる定例会の開催案内や、市議会PR動画の配信などを行った結果、You Tubeの登録者数が増加した。

年月日	登録者数
R4.2.15	77人
R4.5.12	84人
R4.7.19	94人
R4.9.30	104人
R4.12.9	111人

R4.2.17～  
市公式LINEによる情報配信開始

R4.5.31～  
市議会PR動画配信開始

R4.10.31  
市議会「広報」に関するオンラインアンケートの結果を公表  
→動画等の2次元コードを添付し、PR動画などを再周知

## 成果と今後の広報

- You Tubeの登録者数の増加



市議会に興味関心を持ってもらう  
“きっかけ”として、一定の効果が見られた

# 成果と今後の広報

## 議会だより以外の広報

- 市公式LINEによる情報配信は、継続して実施。
- 議会だより以外の広報については、マンネリ化を防ぎ、時代に合った情報発信を適宜検討し、実行していく必要がある。

## 議会だより

- PR動画の配信は、議会に興味・関心をもってもらうための“きっかけ”に過ぎない。
- 議会の活動内容をもっと市民に知ってもらうためには、議会だよりのさらなる充実が必要不可欠である。

# 成果と今後の広報

## 議会だよりの充実に向けた提案

- ・市議会広報の充実に向けて、より多くの人に読んでもらえる「議会だよりに」していくため、次のとおり提案する。

### <一般質問の記事について>

- ① 質問内容と併せて、質問の目的や背景を記載すること。
- ② 質問の目的や背景を明確にし、市民に分かりやすく伝えるため、編集委員会ではなく、質問者自身が原稿を書くことが望ましい。
- ③ 現行のまま編集委員会において原稿を書く場合であっても、質問者自身が原稿を確認する仕組みにすること。

# 成果と今後の広報

## 議会だよりの充実に向けた提案

- ・市議会広報の充実に向けて、より多くの人に読んでもらえる「議会だよりに」していくため、次のとおり提案する。

### <その他>

- ④ 視察以外の常任委員会の活動が見えにくい状況であるため、常任委員会に関する記事の充実を図ること。
- ⑤ 特集記事については、湖西市で問題になっていることや、市民に知ってもらいたい事項を取り上げ、それに対する市民の意見を掲載するなど、多くの市民が関心を持つことができる内容を検討すること。